（様式第２号）

技術者の兼務に係る事前審査申請書

　　年　　月　　日

能美市長　あて

所　在　地

商号又は名称

代　表　者

　下記対象工事について、他の工事に係る業務に従事する者を技術者として配置することについて　事前審査を受けたく、下記のとおり申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 技術者氏名 | （フリガナ） |
|  |
| 対象工事 | 工 事 名 |  |
| 工事場所 |  |
| 工事着手予定日 |  |
| 従事役職（該当するものに○を付けること） | 主任技術者　・　監理技術者　・　監理技術者補佐 |
| 監理技術者補佐氏名 | （フリガナ） |
|  |
| 他工事従事状況 | 工事名 |  |
| 工事場所 |  |
| 発注機関名 |  |
| 請負契約金額 |  |
| 下請金額 |  |
| 工期 |  |
| 工事概要 |  |
| 兼務申請理由 | （理由番号） | （具体的な内容） |
| 対象工事との距離 |  |
| CORINS登録の有無 |  |
| 従事役職（該当するものに○を付けること） | 主任技術者・監理技術者・監理技術者補佐・現場代理人 |
| 監理技術者補佐氏名 | （フリガナ） |
|  |

事前審査の結果、（該当結果に○を付ける）

・兼務を認めます。（ただし、他工事発注機関の承認が必要な場合は、承認が得られた場合に限る。）

・兼務は認められない。

　　　　　年　　月　　日　　　　対象工事発注機関　　　　　　　　　　　　　㊞

（添付書類）

１．申請にあたっては、当該申請書に、兼務させようとする工事の施工場所及び工事概要がわかる書面（位置図、工事設計書等）を添付すること

（記載要領）

１．「対象工事」は、今回、技術者を兼務させようとする工事について記載すること

２．「工事着手予定日」は、契約書上の着工日ではなく、実際の工事のための準備工事（現場事務所等の建設又は測量を開始することをいう。）の初日をいう。

３．「他工事従事状況」は、他の工事に係る業務の従事状況の概要を記載すること

４．「兼務申請理由」は、今回の申請理由について次のいずれか該当するものの番号を記載し、①及び②の場合は、その具体的な内容を記載すること

　　　①：工作物に一体性又は連続性が認められる工事であるため

　　　②：施工にあたり相互に調整を要する工事であるため

③：情報通信技術を活用するため

注１)監理技術者補佐は対象外

　　 注２)別紙１「主任技術者又は監理技術者の兼務に関するチェックリスト」を添付すること。

④：工事毎に監理技術者補佐を配置するため

　　　 注３)別紙２「監理技術者の兼務に関するチェックリスト」を添付すること。

⑤：同一の建築物又は連続する工作物であるため

　注４)対象工事及び他工事の下請金額の合計が5,000万円（建築一式は8,000万円）

以上※となる場合は、監理技術者を配置すること。

５．「対象工事との距離」は、対象工事との直線距離を記載すること

６．「従事役職」は、該当するものに「○」を付けること

（留意事項）

　申請に当たっては、以下を参照すること。

・能美市が発注する建設工事における技術者及び現場代理人の兼務等の取扱いに関する要領

・石川県発注工事における技術者及び現場代理人の兼務等に関するＱ＆Ａ